

## 平成17年度事業経過報告

### (概況)

亀山市では、大手企業の進出や雇用形態の変化でフィリピン・中国等のアジア系外国人の増加が著しく、反面ブラジル・ペルーなど中南米系外国人の減少がみられました。あわせて、平成17年1月11日の市町村合併による行政区の変更で、総人口に占める外国人比率が県内第一位(2005年1月1日現在:4.31%)となりました。KIFA・亀山国際交流の会にとっては、単に国際交流という枠に止まらず、多様化した社会にどのように取組んでいくかが今まで以上に重要なテーマでもあります。そんな中今年度は「多文化共生社会講演会」の開催、「しゃべりばKIFAMIGO」の開場など多文化共生社会の実現に向けての第一歩の年となりました。

### (事業計画)実績

\* H17年5月28日

#### IATSS フォーラム研修生との交流会開催

東南アジアから集まった IATSS フォーラム研修生 18 名と KIFA メンバーとの交流会を石水溪野外研修所で実施。坂本棚田保存会星会長の協力を得て紙漉き、棚田での田植え体験や海苔巻作りを通して東南アジアの青年たちと交流、大変有意義な一日となりました。

\* H17年7月10日

#### タイ料理講習会実施

市内野村に在住の小林 パッチャリーさん(タイ国籍)の指導の下で代表的なタイ料理の講習会が開かれました。参加者総員 40 名と大勢で大変にぎやかな講習会となりました。試食後は小林夫妻を交えての交流会も開かれタイの事情などが語られました。

\* H17年9月7日から11月31日

#### スペイン語講座開講

昨年までのポルトガル語講座に変わりスペイン語の初級講座が始まりました。市内にはブラジル以外の中南米からの人々も多く住まい、スペイン語の必要性も高く今年度からスターとしました。三寺在住の宜保 マウロさんが講師となり 22 名の参加を得ました。

\* H17年9月11日・25日

#### 日本語サポート養成講座開講

鈴鹿国際大学の舟橋 宏代先生を迎えて日本語講師の養成を目的に教え方講座が開かれました。すでにボランティアとして日本語を教えている方を対象にレベルアップを目的とした講座となりました。25 名方が参加されました。

\* H17年10月29日

多文化共生講演会開催< 亀山市補助事業 >

IHOE研究主幹・多文化共生センター理事の田村 太郎さんを講師に招いて「地域社会の中での多文化共生のあり方～担うべきそれぞれの役割～」と題して講演会を開きました。参加者は50名と盛況で、亀山に新たに一石を投じることができました。

\* H17年11月13日から2回/月

「しゃべりばKIFAMIGO」オープン

「猫の館」を会場に外国人への情報センター、なんでも相談所を目的に月2回の予定でスタートしました。まだこれから本格的にPRをすることと体制の整備が必要ですが第一歩を踏み出しました。

\* H18年1月20日から3月31日

英会話講座開講

みどり町在住のトンヌタンアンさん(ベトナム国籍)が講師で英会話講座が始まりました。参加者は23名で予定より多くの受講者で開講。ベトナムの事情などの話を交え楽しい教室になりました。最終回には受講者たちと生春巻きをつくりベトナムの食生活に少し触れ合いました。

\* H18年2月19日

日本料理講習会開催

市内在住外国人の要望に応じて日本料理の講習会を実施しました。5カ国23名の外国人が参加、KIFAの女性会員が講師でにぎやかな講習会となりました。参加者からは毎月開催の要望もあり関心の高さを知らされた。

\* H18年2月26日

第6回きらめき亀山市民交流会に参加

市民交流会に参加、日常のKIFA活動などをブース展示で交流しました。また亀山市内の各町別の外国人居住者比率のデーター展示にはほとんどの人から驚きの声がありました。市内の事情を再認識していただきました。

\* H18年3月5日

KIFAMIGO2006 ふれあいひろば(交流会)< 亀山市補助事業 >

今年も外国人による日本語でのおはなし会には6カ国、18名のスピーチがあり、交流会に参加した約100名の方々といろいろと心に感じるお話を聞くことができた。また午後からのゲーム大会には鈴鹿国際大学から2名、三重大学からは5名の留学生がボランティア参加をしてくれ世界の遊びに協力してくれました。

(その他の協働事業参画)

\* H17年5月10日

「愛知万博生き生き自転車の旅2005」支援

万博関連事業のひとつとしてオーストラリアの91歳になる冒険家スタン・ジャクソンさんが率いる自転車部隊が日本のボランティアと万博会場から広島までの約800キロを走行。各地で地球環境や高齢化社会をテーマに交流を広げられた。日本が代表の山本さん、末松さんの呼びかけに応じて亀山では安楽峠を越えの案内と途中石水溪野外センターを休憩会場として支援、交流をしました。

\* H17年6月

市民ショップ「猫の館」会員として参画

将来的に事務局機能の移行と情報センター開設を視野に会員として参画しました。今年度は11月から情報センターとして「しゃべりばKIFAMIGO」をオープンしました。

\* H17年6月から11月まで

市民交流の場「きらめき亀山21」に参画

多文化共生をテーマに毎月21日に開かれた市民交流会に積極的に参加、多文化共生社会の実現に向け自治会長や多くの市民・外国人を交えて意見交換ができた。

\* H17年12月3日

「ヒューマンフェスタin亀山」に参画

亀山市教育委員会が主催する人権問題をテーマとしたフェスティバルに後援参画。併せて開かれた外国人への進学ガイダンス「学校へ行こう」にも参加した。

## 平成17年度亀山国際交流の会収支決算書

【収入の部】

単位：円

大項目	内 訳	予 算 額	収入済額	差引増減
前年度繰越金	前年度繰越金	122,496	122,496	0
会費		72,000	62,000	10,000
	個人会費		60,000	
	賛助会費		2,000	
補助金		77,000	77,000	
雑収入	預金利子	0	6	6
事業収入		255,000	271,100	16,100

	日本語教え方講座		41,500	
	スペイン語教室		48,000	
	英会話講座		66,000	
	タイ料理講習会		58,000	
	日本料理教室		34,000	
	KIFAMIGO ふれあいひろば交流会		23,600	
合 計		526,496	532,602	6,106

【支出の部】

大 項 目	内 訳	予 算 額	支出済額	差引増減
諸会費		24,000	30,180	6,180
事務用品費		20,000	13,510	6,490
通信費		10,000	0	10,000
事業費		415,000	401,842	13,158
	日本語教え方講座		37,886	
	スペイン語教室		43,405	
	英会話講座		34,426	
	タイ料理講習会		49,710	
	日本料理教室		25,225	
	KIFAMIGO ふれあいひろば交流会		104,476	
	IATSSフォーラム研修生交流会		25,676	
	多文化共生講演会		74,438	
	万博いきいき自転車の旅 2005		6,600	
予備費		57,496	0	57,496
合 計		526,496	445,532	80,964

収入支出差引額 87,070円(532,602円 - 445,532円 = 87,070円)

を次年度繰越とします。

平成18年3月31日

会長 古市 修 印

上記の決算について監査の結果正確であることを認めます。

平成18年4月22日

監事 櫻井 好基 印